

jamバンドを 知ってください!

jamバンドって何？

メンバー紹介

jamバンド史

jamバンドシラバス

jamバンド用語辞典



あなたが
知りたい
jamバンド
がここに
。

10
2021

そもそもjamバンドって聞いたことあるけど何？あとこの本は一体何なんだという人に向けた簡単なjamバンドの説明&この本についてのご案内です。

jamバンドって何？

●jamバンドって何？

jamバンドとは、株式会社 AHS から発売された音楽作成ソフトウェア「Music Maker」(以下 MM) および著作権フリー音楽ループ素材集「Sound Pool」(以下 SP)のキャラクターである。

「Music Maker Producer Edition」と共に2007年12月7日と共に発表され、同年12月21日に発売。初期メンバーは弦巻マキ、天音カナ、鼓リズムの3人であったが、新バージョンの発売と共に鼓カノン、ロボタ、御手師マリーが加入し、2021年10月現在では5人+1体で構成されている。

「MM」「SP」のどちらにもソフトだけの通常版とは別にjamバンドのイラストパッケージ仕様、特典を同梱したjamバンド版が発売されている。一部は現在でも入手可能である。

メンバーはバンドを組んでいるという設定

があり、担当している楽器も決まっている。それ以外にも公式で小説や同人誌、「どきどきjamバンド通信」というキャラクターをピックアップした連載があったりと、合成音声周辺キャラクターの中ではキャラクターに物語があったり、設定が細かに決められているのも魅力のひとつだろう。

「Music Maker MX2 Producer Edition」が2013年に発売されたのを最後にAHSはMMの販売をしておらず、jamバンドの活動は途絶えた。しかし、懸命なファン活動(後述)もきっかけとなり、10周年を迎えた2017年には新規イラストとマリーのボイスが公開され、以後定期的にグッズ展開も見られる。

2021年はマキのSynthesizer V・CeVIOが発売、マリーのびた声が発売され、今後もjamバンドの動きが注目される。

●jamバンド考古学という異常集団

「jamバンド考古学」という意味不明ワードを聞いたことがある人もいるだろう。

jamバンドは先述の通り、2013年に活動をストップしていたのだが、VOICEROID実況ブームをきっかけに2010年に販売された弦巻マキのVOICEROID「VOICEROID民安ともえ」も注目され、マキのキャラクター・設定も日の目を見ることとなった。

その中で更にマキの情報を知りたいと思った異常者が使いもしないのにMMや解説本・SPを購入、「どきどきjamバンド通信」が連載されていた雑誌『ゲームラボ』を買ったり、国会図書館に資料請求をしたり、AHSのサイトを余すことなく調べるなどの異常行動を行い、その結果、jamバンドは多くの人に流布されることとなっただろう。

●この本について

筆者もjamバンド考古学を専攻しており、過去にjamバンド研究に関する同人誌を発行したことがある。しかし、発行から既に5年近くが経過しようとしておりjamバンドの情勢が変化したこと、Twitterで「jamバンド知りたいけどわからない><」という声を目にする機会が多くなったことを鑑み、新たに布教

本を作成することとした。

なお、本書の内容は過去に発行した「jamバンドを知ってください。」「jamバンド論文」「jam10」という同人誌の記述を加筆・訂正して作成している部分が多い。

本書があなたのjamバンドを知るきっかけとなれば幸いである。

弦巻マキ

担当楽器：ギター

CV:民安ともえ→田中真奈美

jamバンドのリーダー的存在。カナ・リズムと共にjamバンドを作った最初のメンバーのひとり。

母・真里を幼い頃に亡くし、父・徹平と二人暮らしで、父は喫茶店「マキ」を営んでいる。お店のイチオシはケーキと紅茶のセットだが、ケーキは隣のお店が作っているケーキを出している。休みの日は店を手伝っているようだ。母の亡くなった厳密な時期は不明だが、小学校卒業までは存命だった様子。小学校の卒業文集では母にカレーの作り方を教わっていたことが書かれている。

トレードマークのアホ毛の本数は天気によって変わる。雨の日は1本。髪型もポニーテール、サイドテールなど豊富でどれもかわいい。

尊敬する人物に「マザー・テレサ」と挙げたり、好きな動物は「いきもの全部」といった具合に随所で優しさが見られる。カナやカノンをバンドに勧誘したのもマキであり、マリーの加入のきっかけもマキであり、「リーダー的存在」に適う動きをしている。

マリー以外にも密かにマキを慕っている後輩も多い。バレンタインでは女子高にも関わらず後輩の女子からチョコを貰うらしい(但し消費するのはリズム)。

苦手なもののダジャレを上げていたり、鼻が低いのを気にしてるとか、ダックスフントを飼いたいという設定があるが、公式で使われているのを見たことがない。

VOICEROIDも止まりで長年新展開が求められていたところ、まさかの声優変更があったがCeVIO AI・SynthesizerVが発表。加えてTwitterを始めたリ、グッズがたくさん出たりと公式のマキ推しが熱い。Twitterでは時々jamバンドの話もしているので、チェックをおすすめする。

「ギゅんぎゅん行くよー!」



愛器：むすタン (Fender Mustang)

誕生日：9月15日

星座：おとめ座

血液型：A型

身長：カナと同じくらい

Data

担当楽器：ベース
CV：加乃みるく

あまね・かな

天音カナ



「……了解」

jamバンドの初期メンバーのひとり。マキ・リズムとは同級生。正確なベース演奏が得意。

一人称は「カナ」。マキやカノンのことはちゃん付けて呼ぶが、リズムとマリーのことは呼び捨て。

無口だが話すのは嫌いてはないらしく、MM2のボイスでは「よく話すようになったね」と言われている。クールキャラに見えるが実はただぼんやりしているだけな無自覚天然で、リズムと共にjamバンドのボケ担当。

前髪をアップにしてピンで固定し、後ろ髪を洗濯バサミのようなクリップで止めるという独特な髪型をしている。髪を下ろした姿は夏服でしか見られないぞ！普段は眼鏡をかけており、MMM解説本の温泉イラストでマキに手を引かれているので、視力も低いようだ。

大富豪の娘で別荘があったり、ドイツに行ったり、送迎があったり、「じい」がいる本物のお嬢様。父の名前は信、母は阿弥受。じいのことは家族の一員と思っており、幼いとき誘拐されたカナを救ってくれた人物でもある。「好きなタイプは？」と問かれた際は「生物学上男であればいいけどじいには敵わない」と言っていた理由も領ける。

反面、厳しい家庭で育ったようで、「低俗な番組」を見ることを禁止されていたが、リズムから洗礼を受けた結果、ガンダムネタにも対応可能になった。学校では図書館にいることが多く、初めて読んだ漫画は図書館にあった『火の鳥』。

マキとリズムに出会ったきっかけは送迎の待ち時間を潰すためにに入った楽器店。カナはベースのことをギターと誤っていたようだが、それがjamバンドの始まりのきっかけとなった。

Data

愛器：スティンク・ゼロ式(MusicMan・StingRay)

誕生日：11月30日

星座：へびつかい座

血液型：B型

身長：マキと同じくらい

つつみ・りずむ 鼓リズム

担当楽器：ドラム
CV：梨本悠里

jamバンド初期メンバーで、強烈なキャラを持つ。カナが天然ボケならリズムは計算+天然なボケ。キーボード担当のカノンは妹。

メンバーの中で一番小柄だが、ドラムを担当している。本人曰く一番自分に向かない楽器だと思ったから挑戦したとのこと。jamバンドの曲の作詞もしており、電波的(?)な詞はAHSのサイトで公開されている。

某ボカロを彷彿させるピンクのツインテールが特徴。夏服イラストの髪を解いた姿やポニーテール姿は別人のような美少女。

強烈な個性を持つ理由のひとつとして、「ニョロ」という語尾を使う語尾キャラであることが挙げられるだろう。シリアスなシーンでは外しているのが意図的である可能性は高い。jamバンド通信で単独で料理コーナーや魔法使い講座を始めたりするし、パロディネタやメタ発言も豊富。「マキマキ」や「マルちゃん」などのあだ名も付けたりととにかく自由。

しかし、オオボケキャラとは反して幼い頃から「天才少女」と称され、頭脳明晰でスポーツ万能、ロボタを勤務員室で開発したりと才能は多岐に渡る。

幼い頃からピアノを習っていて、その方面でも「天才少女」とされていたが、リズムの真似をなんでもしていたカノンが劣等感を持ち始め、「自分が上手にできることで悲しい気持ちになる人がいることに」気付いてピアノをやめた。カノンに限らず、人のために行動をするとても優しい女の子。

家族は父母と妹二人とロボタ。父・小太郎のことは呼び捨て、母・萌丹のことは「萌ちゃん」と呼んだり自由。末妹は鼓家の三女で名前はメロディ。歌愛ユキと同じクラスで、担任はキョテル先生な小学生。

「qあwstdrftgyふじーp」



Data

愛器：星のタマ5才♯(YAMAHA・TAMA)

誕生日：7月11日

星座：かに座

血液型：AB型

身長：一番小さい

担当楽器：キーボード
C V：ヒマリ

つつみ・かのん
鼓カノン



「どうせ私は」

学年がひとつ下のリズムの妹でキーボード担当。MM2から加入した。

天才なリズムと比較され育ったため自虐的な性格で、リズムに劣等感を抱いている。メンバー随一の身長とマキをも上回るスタイルのよさを誇るが、身体的なことで勝っても嬉しくない。

しかし姉妹仲は悪いわけではなく、かなりよいことがjamバンド通信や小説などから汲み取れる。カノンはリズムのことを「おねえちゃん」、対してリズムはカノンのことを「ノンちゃん」と呼んでいる。

普段はおっとりした性格で優しく、マリにも天使と言われるほど。部室ではメンバーにいつも違うお茶を入れていたり、料理も得意。普段は気弱だが、ドラマCDではリズムのメタ発言さえも指摘する、するどいツッコミを入れていた。真面目なので、リズムの奇行をリズムに代わって謝罪をしている姿もよく見られる。jamバンドに加入してから性格は明るくなったらしい。

制服の際のフリル付きニーソックス、夏服のワンポイントをフリルが見えるようにしていると挙げていること、尊敬する人物や好きな映画、楽器の名前から他のメンバーより「実際にいそうな女の子感」が強い。

好きな映画に「麗しのサブリナ」「マイフェア・レディ」、jamバンド通信の映画紹介回でオードリー作品でなくていいか聞かれていたことからオードリー・ヘップバーンがお好きな模様。

尊敬する人物に挙げている原智恵子は、日本人として初めてショパン国際ピアノコンクールに出場したピアニストである。

リズム共々、名字は「つつみ」ではなく「つつみ」と濁らないので注意。

Data

愛器：しろちゃん (YAMAHA MOTIF ES8)

誕生日：11月7日

星座：さそり座

血液型：AB型

身長：一番大きい

みたらし・まりー 御手師マリー

担当楽器：ギター
CV：伊藤ゆいな

MMMX2から加入したjamバンドの新メンバー。と言っても実際の年月は8年近く経過した。小説の描写から読み取るにマキ、カナ、リズムより2学年下、カノンより1学年下なので高校1年生と思われる。

一人称は「ぼく」のツンデレいじられぼくっ娘。実は良家の子女で親に言われるままに生きてきたが、高校に入ってjamバンド—特にマキのギターに聞き惚れ、ギターを「野蛮な楽器」と言う親の反対を押し切ってjamバンドに加入した。色々な楽器に触れてきたが、特にヴァイオリンが得意。

マキのことを女神と崇めるレベルで尊敬している。バンド衣装はマキの色違いとなっている。

カナのことをライバル視しているが、天音家は御手師家の敵だと両親から教育されたため。なお、カナ本人は気にしていない以前に気づいていない。

本人は否定する素振りも見せるが、丸いものが好き。「丸っこいもの」というニュアンスのようで、わたあめやうさぎやメロンパンや鳥も好き。リズムがつけたあだ名「マルちゃん」はこれが由来だろうか。

リズムにマルちゃんと呼ばれるたびに「マリーです!」と訂正するのはお約束。

長年ボイスがない、イラストも少ないと不遇の時を過ごしていたが、jamバンド10周年に伴い声優決定+ボイス素材が配布された。更に2021年9月29日には商用利用及び業務利用可能な音声素材集「びた声 御手師マリー」は発売。なんと931種類の音声を収録してお値段1500円(税込)。しかもイラストは私服イラストが新規描きおろし。2021年はマリー元年と行っても過言ではないだろう。



愛器：ポール (Gibson Les Paul)

誕生日：12月25日

星座：やぎ座

血液型：A型

身長：リズムよりは大きい

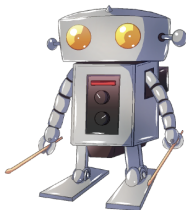
Data

役割：jamバンドのマスコット

C V : な し

ろ ぼ た
□ ボ タ

「ガガガ」



jamバンドのマスコットの存在。リズムが学校の用務員室で作ったロボット。MusicMakerに搭載されているアナログ風ドラムシンセサイザー「ROBOTA」がモデル。

言葉は喋れず、「ガガガ」しか言うことができないが、リズムには言っていることがわかる。カナも若干理解ができるようだ。ロボタ自身は人の話すことは理解できるようなので、リズムに扱いを雑にされると目が赤くなる。

さまざまな機能を持つが、演奏はできないのでライブ中は演奏を見ていたり、椅子になったりしているらしい。ロボタの持つ機能としては以下の通り。

- ①ドラムスティック2本を背中に収納できる
- ②頭にふりかけ常備
- ③椅子に変形できる
- ④右手が携帯ホルダーになる
- ⑤左手はドリンクホルダーになる
- ⑥スピーカーが搭載
- ⑦AM/FMラジオを受信できる
- ⑧目がライトになる
- ⑨切手を貼るときに便利な水を含んだスポンジ
- ⑩キャップがなくなった油性ペンをとりあえず収納できる穴がある
- ⑪両手を合わせると電池チェッカーになる
- ⑫Nシステム

MMのみならずAHSから発売された「PC チェック & チューニング」というソフトのキャラクターも担当していた。ちなみにサイトのどこにもロボタはいない。

マスコットであることを活かし、ハンカチ、絵馬、ポーチなどのグッズに描かれたことも。

なお、ロボタの誕生日は5月21日とされているがAHSのTwitterでの発言がソースとされ、解説所などに記載されているプロフィールに記述はない。

Data

誕生日：5月21日

身長：ドラムスティックよりは大きい

jamバンド史

このページでは、jamバンドの長い歴史の中で特に重要な出来事をピックアップして紹介する。各項目の下のURLは情報ソースである。

- 2007/12/21** 「Music Maker Producer Edition 特別限定版jamバンド」発売
高性能音楽作成ソフト「Music Maker Producer Edition」を12月21日に発売
<http://www.ah-soft.com/press/musicmaker/index.html>
- 2008/5/16** 「Sound Pool 特別限定版jamバンドバック」発売
著作権フリー音楽ループ素材集「Sound Pool vol.1」「Sound Pool vol.2」を5月16日（金）に発売 <http://www.ah-soft.com/press/soundpool/index.html>
- 2008/7/11** 『はじめてのMusic Maker』（三オックス）発売
高性能音楽作成ソフト「Music Maker Producer Edition ガイドブック付き」を7月11日に発売 <http://www.ah-soft.com/press/musicmaker/mmguide.html>
- 2008/11/7** 「Sound Pool jamバンドバックⅡ」発売
著作権フリー音楽ループ素材集「Sound Pool vol.5」「Sound Pool vol.6」を2008年11月7日（金）に発売 <http://www.ah-soft.com/press/soundpool/sp0506.html>
- 2009/3/16** 月刊ゲームラボ2009年4月号より「ドキドキjamバンド通信」連載開始
三オックスHP <http://www.sansaibooks.co.jp/category/gl/page/8>
2012年5月号まで連載
- 2009/3/19** 「Music Maker 2 Producer Edition 特別限定版jamバンド」発売
高性能音楽作成ソフト「Music Maker 2 Producer Edition」を2009年3月19日（木）に発売 <http://www.ah-soft.com/press/musicmaker2/index.html>
- 2009/8/14** 「Sound Pool jamバンドバック 1.5」発売
AHSの更新履歴より
<https://web.archive.org/web/20090829004555/http://www.ah-soft.com/>
- 2009/10/23** 「Sound Pool jamバンドバックⅢ」発売
著作権フリー音楽ループ素材集「Sound Pool vol.7」「Sound Pool vol.8」「Sound Pool jamバンドバックⅢ」2009年10月23日（金）発売 <http://www.ah-soft.com/press/soundpool/sp0708.html>
- 2010/1/22** 「Sound Pool jamバンドバックⅣ」発売
AHSの更新履歴より
<http://www.ah-soft.com/press/soundpool/sp0910.html>
- 2010/5/21** 「Music Maker 3 Producer Edition 特別限定版jamバンド」発売
高性能音楽作成ソフト「Music Maker 3 Producer Edition」を2010年5月21日（金）に発売 <http://www.ah-soft.com/press/musicmaker3/index.html>
- 2010/11/12** 「VOICEROID+ 民安ともえ」発売
自分好みの民安ともえを育てよう！入力文字読み上げソフト「VOICEROID+民安ともえ」2010年11月12日（金）発売 <https://www.ah-soft.com/press/voiceroid/1022.html>
- 2011/1/21** 「Sound Pool jamバンドバックⅤ」発売
著作権フリー音楽ループ素材集「Sound Pool vol.11」「Sound Pool vol.12」「Sound Pool jamバンドバックⅤ」2011年1月21日（金）発売 <http://www.ah-soft.com/press/soundpool/sp1112.html>

- 2013/11/28 jamバンドWEB小説「フェスティバル・ジャム」公開
AHSの更新履歴より <https://www.ah-soft.com/history.html>
2014/2/7まで連載
- 2013/12/19 「Music Maker MX2 Producer Edition 特別限定版jamバンド」発売
高性能音楽作成ソフト「Music Maker MX2 Producer Edition」を2013年12月19日
(木)に発売 http://www.ah-soft.com/press/musicmaker_mx2/index.html
- 2017/2/3 jamバンド原作者・櫻井靖之氏の資料投下(ファーストインパクト)
jamバンド緊急学会ファーストインパクト <https://together.com/li/1077553>
- 2017/11/8 jamバンド原作者・櫻井靖之氏の資料投下(セカンドインパクト)
jamバンド周辺の相聞回が公開されたセカンドインパクト <https://together.com/li/1169568>
- 2017/12/14 jamバンド10周年記念ページ公開
(新規イラスト公開・マリーのCV追加・jamバンドLINEスタンプ発売)
AHSの更新履歴 <https://www.ah-soft.com/history/2017.html>
- 2017/12/21 jamバンド10周年
AbemaTVにてAHS 公式生放送第128回が行われ、お祝い生放送が行われたがAbema TV
のページが消えたためアーカイブは閲覧不可。
- 2017/12/23 jamバンド原作者・櫻井靖之氏の資料投下(サードインパクト)
jamバンド / サードインパクト <https://together.com/li/1182926>
- 2018/9/16 「ゆかりPARADISE3・AHS PARADISE」にてjamバンド新規イラストグッズ発売
AHSのTwitter <https://twitter.com/ahsoft/status/1037943879473946624?s=20>
- 2021/2/24 弦巻マキ公式Twitter開始
弦巻マキのTwitter https://twitter.com/maki_gyungyun/status/1364425261425381377?s=20
- 2021/6/18 「Synthesizer V 弦巻マキ、弦巻マキ AI」日本語版、英語版「CeVIO AI
弦巻マキ トークボイス」「CeVIO AI 弦巻マキ トークボイス English」発売
『CeVIOAI弦巻マキトークボイス 日本語/English』『SynthesizerV弦巻マキ AI/Standard
日本語/English』『SynthesizerVStudio Pro ガイドブック付き』『SynthesizerV SakiAI』
2021年6月18日発売 <https://www.ah-soft.com/press/cevio/20210513.html>
- 2021/9/29 びた声 御手師マリー vol.1 発売
商用・業務利用可能な音声素材集『びた声』シリーズ(10ラインナップ) 2021年9月29
日発売 <https://www.ah-soft.com/press/pitago/20210827.html>

ここで紹介した内容は
jamバンドの長い歴史の中でも
ほんの一部！
もっと知りたい人はウェブ
アーカイブを発掘しよう！



jamバンドシラバス

「jamバンドのことを知りたいけどどうやって学んだらいいのかわからない」というのを見かけたので、おすすめのjamバンド履修法を作成しました！

1 jamバンドメンバー紹介を見よう！

jamバンドの簡単なキャラクタープロフィールはAHSのHPで見ることができます！

「この子好み！」という子を見つけてくれると嬉しいです！



2

jamバンド小説を読もう！

jamバンドの世界観が把握できる小説がなんと！全話永遠無料で読めます！！

jamバンドキャラクターの性格や関係性、jamバンドのエモさすべてが詰まった小説です。

思わずうるっと来る展開もあるのでハンカチを用意しましょう。



勿論、ここに書いてある順番を守る必要はないし、知らなくてもjamバンドは楽しめます！愛だ……！

3

MMMX2を手に入れよう！

AHSから最後に発売されたMMの「Music Maker MX2」のjamバンド版には「公式同人誌」「クリアファイル」「ポストカード」が付いてきます。特に公式同人誌には書き下ろし小説やキャラクターデザインの梅谷先生による書き下ろし4コマ漫画やマリーのラファイラストも掲載。なんかよくわからないけどプロフィールも4コマもある。

定価15000円だが、新年の初売りの際には50%以下（2021年はなんと3000円）で購入することができるのでチャンス！

もちろん音楽も作成できます。2013年のソフトだからWindows10は非対応だけだね！！

5

国会図書館に資料請求をしよう！

jamバンドの重要資料に『ゲームラボ』で連載されていた「ドキドキjamバンド通信」、MMの解説書「はじめてのMusic Maker」があります。前者はjamバンドキャラによる2年に渡る連載で、ここで明かされた設定も多いです。後者はプロフィールやエピソード、書き下ろしイラストが堪能できます。

どちらも新品か中古で入手可能ですが、国会図書館の資料請求だと確実に手に入れることができるのでオススメです。※18歳以上に限る

4

櫻井資料を読もう！

jamバンド原作者櫻井靖之氏が過去に投下された資料は現在は有志が配布しているので読むことができます。→のQRは私の個人サイトです。

公式資料ではないですが、jamバンドのキャラ像・関係性を深める一助になるかと思います。



jamバンドに関連する（と思われる）用語をまとめてみました。完全にノリと勢いで書きましたので参考程度に留めてください。50音順です。

jamバンド用語辞典

●梅谷阿太郎

jamバンドのイラストを担当しているイラストレーター。jamバンドのみならず、氷山キヨテルや歌愛ユキ、桜乃そらなどの多くのAHSキャラクターのイラストやキャラデザ、パッケージイラストを担当している。

美少女だけでなくイケメン、ロボットなど多くの引き出しを持っているがAHS関係以外での露出はほぼない謎のイラストレーター。AHSの社員ではないらしい。SPⅢの特典にはインタビューが掲載されている。

「jamバンドセッション」というjamバンドオンラインイベント第1回目では書き下ろしイラスト色紙を提供してくださった。

AHS以外のサイトではYAMAHAから発売されたVOCALOID「ZOLA」の公式サイトに梅谷先生が描かれたZOLAのイラストが載っていたりする。（他にはKEI氏、文倉十氏などVOCALOID関連のイラストレーターが名を連ねる。）

●AHS学園

jamバンドメンバーが通う学校。初出はおそらく「ドキドキjamバンド通信」。当初は女子高とされていたが、WEB小説では男子生徒がいる。1年で共学になったってコト!?

ちなみにWEB小説は「普段からにぎやかなこのAHS学園だけれども、今日はひときわにぎにぎしく、騒々しい。」という一文で始まる。「今は昔、竹取の翁といふものありけり。」「隆西の季徴は博学才穎、天室の末年、若くして名を虎榜に連ね…」に匹敵する名文と言えるだろう。

●音垣レイ

AHSから発売された「Audio Cleaning Lab」「テープ・レコードきれいにCD」「e-video converter」のキャラ。jamバンドメンバーと同じ制服を着ていることからわかる通り、世界観を共有するキャラである。しかし、彼女が担当しているソフトの新作が出ないため10年以上新規イラストがない……。

●ゲームラボ

三オブックスから刊行されている雑誌。「ドキドキjamバンド通信」が掲載されたことでおなじみ。2017年6月号で休刊したはずなのだが定期的に刊行している。休刊とは？雑誌としてはかなりアングラでよい子には見せられないような内容も載っているため閲覧注意。

jamバンド通信以外にも裏表紙に広告が掲載されたり、今でもAHSのインタビューが載っていたり。広告の一部はSPの特典に掲載されている。

●国会図書館

「国立国会図書館は、日本の国会議員の調査研究、行政、ならびに日本国民のために奉仕する図書館である。また、納本制度に基づいて、日本国内で出版されたすべての出版物を収集・保存する日本唯一の法定納本図書館である。」(Wikipediaより引用)

その例に漏れず、jamバンド関連資料の「ゲームラボ」「はじめてのMusic Maker」などの現在では入手困難な資料も保存されており、なぜかjamバンド考古学の相棒的存在になってしまった。

jamバンドと国会図書館を結び付けたしまったのは筆者である。当時別ジャンルで国会図書館で調べ物をしている人を見かけたのがきっかけ。

ちなみに国会図書館では長らく「ゲームラボ2009年9月号」が欠番していたのが、有志jamバンド考古学者により寄贈され、閲覧が可能となった。そんなことある????

●コンピューター愛好会

jamバンドは軽音部に所属している……そう思っている人も多いのではないだろうか。実は部活動的には「コンピューター愛好会」であることが「ドキドキjamバンド通信」の4コマ漫画で明かされている。なぜ軽音部ではないのかは櫻井氏が開示した資料から読み解くことができるので、気になる方は一読を。

●Sound Pool

MMと同じくjamバンドがキャラクターを動めるソフト。MMの方が存在が大きく忘れがちだが、こちらもjamバンドの魅力がたくさん詰まっている。

例えば、jamバンドが歌唱する楽曲「ABBEY FLY」はSound Pool jamバンドパック1.5に収録されている。他にもjamバンドのシューティングゲームやギターピック、ハンカチ(当時はハンカチ王子がブームだった)などが付いていた。最初のjamバンドパック以外は現在でも新品で入手可能だ。

●仁光ニコ

AHSから発売された「Movie Pro」「ビデオきれいにDVD」「HD Movie Maker」「Movie DVD Maker」のキャラ。音垣レイは音編集系ソフトのキャラだがニコは動画。レイ同様、jamバンドと世界観を共有するキャラである。

こちらも10年以上新規絵がないと思いきや、2017年に「Movie Pro MX3」が発売され、解説書「はじめてのMovie Pro MX3」には書き下ろしイラストが2枚掲載されている。ちなみに最近AHSから発売された動画編集ソフト「Recotte Studio」のキャラクターは担当していない。マキに取られた。

jamバンドを 知ってください!

発行 ハッピーエンド主義
発行人 おにぎり
発行日 2021年10月16日
印刷 おたクラブ様
HP <http://onigiriya.tubakurame.com>
Mail hp.ed.principle@gmail.com
Twitter http://twitter.com/shio_sts

参考文献

- 『jamバンド!』(株式会社AHS、2013年)
- 『ゲームラボ』2009年5月号~2012年5月号(三オックス)
- 藤本健 監修・ケイズプロダクション『はじめてのMusic Maker 音楽を創ろう』(三オックス、2008年8月)
- 藤本健監修・山下浩一郎+篠原克己著『はじめてのMusic Maker MX2 Producer Edition』(三オックス、2008年8月)

参考サイト

株式会社AHS <https://www.ah-soft.com/>
株式会社AHSTwitter <https://twitter.com/ahsoft>

- この本の内容は布教目的であれば無断転載・再配布をしていただいても構いません。悪用だけは絶対にやめてください。

jamバンドって何?

..... 3

jamバンドメンバー紹介

弦巻マキ

..... 4

天音カナ

..... 5

鼓リズム

..... 6

鼓カノン

..... 7

御手師マリー

..... 8

ロボタ

..... 9

jamバンド史

..... 10、11

jamバンドシラバス

..... 12

jamバンド用語辞典

..... 13

あとがき・奥付

..... 14

ここまでお読みいただきありがとうございます。おにぎりです。

5年前、私は「jamバンドを知ってください」というjamバンド布教本を作成し、無料配布、全文無料公開しました。その本がjamバンドを知ったきっかけになったという人も多く、嬉しい限りでした。

しかし、本人的には5年なんてあっという間なのですが、世間はそうではないみたいだったので目録のjamバンドサーチで知りました。

でもそうだよな……同じジャンルに10年以上留まり続けてるオタクって多くはないし、5年あれば小学生6年生は高校生になってるし……しかも内容古しい……そんな訳でずっと作り直したかったのですが、今回ようやく昇算できました。

前回は本文含めてClip studioで作成した(あまりにも同人根性が炸裂している)のですが、今回はIllustratorで本文作成、イラストは全部書き直し(さすがに画力が上がっている)、フルカラーにアップグレードしました。

表紙イラストは大管にリクエストをいただいた「jamバンドがサンババスに乗っている絵」というお題を元にしております。こちらもようやくお応えすることができました。

この本が皆様のjamバンドを知るきっかけとなっていれば私は何よりも嬉しいです。

AHSのLTちゃん © おにぎり

「Jcomバンド」を知ってください！

2021年10月16日発売・発行
第1号（気まぐれで刊行）

編集・発行 おにぎり

発行所 ハッピーエンド主義

※この漫画の内容はジョークですがニコちゃん和レイちゃんの新規絵や新展開はお待ちしております。



特別定価 デジタル版0円 紙版500円

